現行

~ 略 ~

(特例障害児通所給付費の額)

第3条 法第21条の5の4第2項の規定によ り定める特例障害児通所給付費の額 は、指定通所支援(法第21条の5の3第1 項に規定する指定通所支援をいう。以 下同じ。) については同条第2項第1号 に規定する厚生労働大臣が定める基準 により算定した費用の額(その額が現 に当該指定通所支援に要した費用(通 所特定費用(法第21条の5の3に規定す る通所特定費用をいう。以下同じ。) を除く。)を超えるときは、当該現に 指定通所支援に要した費用の額)から 政令第25条の2第1号又は第2号に定める 額を控除した額とし、基準該当通所支 援 (法第21条の5の4第1項第2号に規定 する基準該当通所支援をいう。以下同 じ。) については同条第2項第2号の障 害児通所支援の種類ごとに基準該当通 所支援に通常要する費用(通所特定費 用を除く。)につき厚生労働大臣が定 める基準により算定した費用の額(そ の額が現に基準該当通所支援に要した 費用(通所特定費用を除く。)の額を 超えるときは、当該現に基準該当通所 支援に要した費用の額)から政令第25 条の2第1号又は第2号に定める額を控除 した額とする。

~ 略 ~

(特例障害児相談支援給付費の額)

第13条 法第24条の27第2項の規定により 定める特例障害児相談支援給付費の額 は、同項の厚生労働省が定める基準

により算定した費用の額 (その額が現に当該基準該当障害児相談支援に要した費用の額を超えるときは、当該現に基準該当障害児相談支援に要した費用の額)とする。 改正案

~ 略 ~

(特例障害児通所給付費の額)

法第21条の5の4第3項の規定によ 第3条 り定める特例障害児通所給付費の額 は、指定通所支援(法第21条の5の3第1 項に規定する指定通所支援をいう。以 下同じ。) については同条第2項第1号 に規定する内閣総理大臣が定める基準 により算定した費用の額(その額が現 に当該指定通所支援に要した費用(通 所特定費用(法第21条の5の3に規定す る通所特定費用をいう。以下同じ。) を除く。)を超えるときは、当該現に 指定通所支援に要した費用の額)から 政令第25条の2第1号又は第2号に定める 額を控除した額とし、基準該当通所支 援 (法第21条の5の4第1項第2号に規定 する基準該当通所支援をいう。以下同 じ。) については同条第3項第2号の障 害児通所支援の種類ごとに基準該当通 所支援に通常要する費用(通所特定費 用を除く。)につき内閣総理大臣が定 める基準により算定した費用の額(そ の額が現に基準該当通所支援に要した 費用(通所特定費用を除く。)の額を 超えるときは、当該現に基準該当通所 支援に要した費用の額)から政令第25 条の2第1号又は第2号に定める額を控除 した額とする。

~ 略 ~

(特例障害児相談支援給付費の額)

第13条 法第24条の27第2項の規定により 定める特例障害児相談支援給付費の額 は、<u>法第24条の26第2項の内閣総理大臣</u> が定める基準により算定した費用の額 (その額が現に当該基準該当障害児相 談支援に要した費用の額を超えるとき は、当該現に基準該当障害児相談支援 に要した費用の額)とする。

 \sim 略 \sim

<u>附 則</u>

この規則は、公布の日から施行する。